

命輝かせて

福山市立日吉台小学校
校長 だより
2021年(令和3年)5月31日



広島県に発出されている「緊急事態宣言」が延長されることになりました。これから暑さも厳しくなります。運動時や登下校時のマスクの着用など、感染状況を注視して、臨機応変に対応しながら、子ども達の学びや様々な活動が停滞することがないよう創意工夫していきたいと思ひます。

ご家庭での感染対策も、引き続きご協力をいただきますよう、よろしくお願ひします。

タブレット端末の活用 … さらに効果的な使い方を話し合っています。

教育活動でタブレット端末を使い始めて約一か月。起動し、Google Classroomの機能を使って意見交流をしたり、植物の様子を撮影したりするなど、扱いにも慣れてきたようです。また、不測の事態に備えてオンライン学習ができるようMeetで交流もしています。

扱い方に慣れてくると、やはり使い方や内容が気になります。「学習アプリ」と言いながらも、「ゲーム感覚」でやっているのは、目的が違ってきます。30分以上の使用も気を付けなければいけません。

このように使い始めると、気になることが多々出てきますが、だからと言って「全面禁止」にするのではなく、子ども達と一緒に、再度、目的やルールを考えていきたいと思ひます。

また、ランドセルに入れての持ち運びは重いようです。家で使わない教科書などは学校へ置いて帰る、荷物の多い金曜日や月曜日には持ち運びをしない、特に家ですることがない日は持って帰らないなどで対応していきます。



水泳の授業 … やむを得ず今年も中止します。

感染防止のため、昨年度中止した水泳の授業。今年度は、何とか実施できないかと次のとおり検討してきましたが、市内の感染状況、感染リスクを考えて、やむを得ず中止とします。

体育の授業は、熱中症に十分注意しながら内容を考えて実施します。

〈 検討した内容 〉 ○：実施する理由・留意点など ▽：実施する場合のリスク

- 「体を水に浮かせる体験」は、水を極端に恐れないためにも必要であり、小学校段階がその学習に適している。
- 昨年度も中止しており、特に、低学年児童には、水に慣れる「水遊び」が必要である。
- 水中は、遊離残留塩素濃度が一定基準保たれており、感染リスクはほぼない。
- 更衣室が「密」になる場合は、空き教室の利用、時間をずらすなどの対応が可能である。
- バスタオル、ゴーグルの貸し借りはしないなどの約束を徹底する。
- 不安な場合は、見学するなど個別の対応をする。

▽安全管理をしながら複数の指導者で指導するため、2クラス同時に授業を行うことになり、プールサイドが「密」になる。

▽プール内で密集しないよう、2m以上の距離を保ちながら指導することが困難である。

▽プールサイドで児童の間隔を2m以上保ちながら活動することが困難である。

▽プールから上がる時（マスクをしていない時）に、声を出したり、大きな息遣いをしたりする。

▽体を拭き、マスクをつけるまでに話すなどして、飛沫が飛び交う可能性が高い。

